在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2015/11 前期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

◆特集　弘前大学・大学改革への挑戦　◆

今回の通信は、弘前大学の特集です。弘前大学は、現在の高３生が入学する、平成２８年４月に大幅な学部・学科改組を行います。改組の概略は、昨年来申し上げている通りですが、今回は29年度入試（現高２生が受ける入試）の改革についてもせまっていこうと思います。

さて大学改革に対しては、文部科学省も本腰を入れており、受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）を明確にし、それに沿った人物が選抜できるよう入試制度や、作問の方法に至るまで改革することを大学側に求めています。弘前大学もそれを踏まえて、入試制度を大きく変更するのです。つまり、①高校での活動（資格等も含む）やがんばりも評価の対象とする。②目的意識や将来のビジョンを明確に持っている人を評価する。（自分の学びの過去・現在・未来を自分の言葉で語ることができる）③学びに対して受け身の姿勢ではなく、能動的な姿勢を持っている人を評価する。④一問一答式の知識だけでなく（文科省もそれを否定しているわけではないと思われる）知識をつなぎあわせたりして新しい課題や問題に挑戦できる（挑戦しようとしている）力を評価する。⑤基礎学力が備わっていることを評価する。ここであげた５点が、一定水準以上の大学に入学を希望する人には求められることで、それを何らかの形で「はかる」のがこれからの入試です。大学入試センター試験も、現高３生が受けるものも含めて、残り５回となりました。新しい入試がどんなものになるか、依然不透明な部分もありますが、大学に入学を希望する者が身に付けねばならないことは、前述した５点に集約することができると思います。大学入試センター試験が廃止されて、新しい入試の動きが始まるのではなく、大学改革はすでに始まっていますし、その５年先を見据えて入試も大きく変更されています。来年以降も多くの大学で大きな変更が続くことが予想されます。

□　教育学部の特徴・変更点



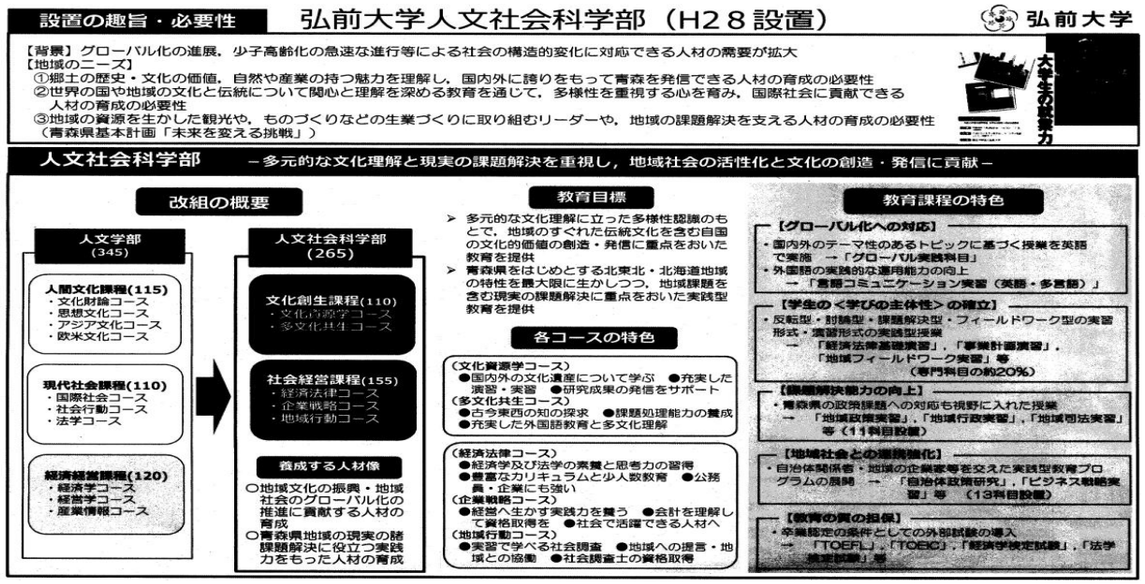
平成 28 年度入試から、生涯学習課程の募集が廃止されます。いわゆる「０免課程（教員免許を取らなくても卒業することの出来る教員養成課程）」が廃止されるわけです。文科省の方針により、弘前大学だけではなく、この「０免課程」は次年度以降、多くの大学で廃止・再編へと流れが加速するはずです。受験希望者は特に注意してください。

変更点ですが、「初等中等教育課程」を「小学校コース」「中学校コース」に分割し募集します。また、他学部に先駆けて推薦入試を廃止して、28年度からＡＯ入試を一部の専攻・課程で実施します。

さて、弘前大学教育学部の特色としては、「多種多様な教員免許状」をとることのできる環境にあることです。幼稚園・小学校・中学校（１１教科・科目）、高等学校（１２教科・科目）・養護教諭・特別支援（知・肢・病）と多種多様です。1 人で全部を取得できるという意味ではありません。これだけの教員免許を出せる環境にあるということは、それだけ、カリキュラム・授業・教員などが整っているということです。また、「地域協働型教員の育成」にも力を入れており、1 年次から教育現場での実習活動を実施して、地元の学校等とも連携して教育を行っています。

□　人文社会科学部の特徴・変更点

学部改革によって、入学定員は全体で、345 名から 265 名に、80 名減ります。現在ある 3 課程が「文化創生課程」「社会経営課程」の 2 課程に改組されます。少人数ゼミナールによる双方向授業の展開や、現実の課題解決に重点をおいた教育が展開されます。「地域」を大切にしており、地域の課題等について真剣に考えたい人におすすめです。また、文化財に関することにも力を入れているので、興味のある人は調べてみて下さい。入試については、推薦入試で、、昨年までは 45 名全員に大学入試センター試験を課していたのですが、今年度は、35 名全員、センター試験を課さないということです。



□　理工学部の特徴・変更点

平成 28 年度より、大幅な学部・学科改組を行います。既存の学科を再編するだけでなく、「自然エネルギー学科」を新設します。学部としての入学定員も 300 名→ 360 名と大幅に増えます。学部学科の特色・改組の様子については、下の資料を参照して下さい。



□　医学部・医学科の特徴・変更点

変更点は、一般入試の募集定員を 65 名→ 62 名に減じ、ＡＯ入試の枠を 47 名→ 50 名に増やします。大学院では、平成 29 年度から新たな専門医制度が開始されることに伴い、「リハビリテーション医学講座」を新設したりと大学院医学研究科の教育体制も整備しています。

□　医学部・保健学科の特徴・変更点



保健学科の一番の特徴は、保健系医療職の専攻がすべてそろっていることでしょう。看護・放射線・検査技術・理学療法・作業療法の各専攻があります。昨年度の国家試験の合格率は、看護師（97.3％）、保健師（100％）、助産師（100％）、診療放射線技師（91.4％）、臨床検査技師（97.4％）、理学療法士（82.4％）、作業療法士（100％）の合格率でした。いずれも高い合格率を誇っています。合格した人の就職率は 100％だったそうです。

□　農学生命科学部の特徴・変更点

平成 28 年度より、「食」と「国際化」というキーワードをもとに、生物資源学科は、「食料資源学科」に、園芸農学科は「国際園芸農学科」に改組されます。それによって食に関する基本的な知識と国際化に関する科学的な視点を大幅に増加させ、食品関連産業で次世代を担うグローバルに活躍できる人材を育成しようとしています。募集定員も 185 名→ 215 名と増加します。

青森ということで、リンゴに関する研究もさかんで、「紅の夢」という果肉の赤いリンゴの開発なども行っています。また、分子生命科学科では、醸造の研究も行われており、日本酒の醸造にも力を入れています。ＮＨＫの番組でナマコ博士として紹介された先生や、白神山地が近いことから、そこの土壌やわき水を研究していらっしゃる先生がいるなど、「農学」という名称以上に多彩な研究分野をもっているので、調べてみる価値があると思います。

□　平成 29 年度入試（現高２生が受ける入試）からの変更予定（あくまでも予定）

ここからの内容は、あくまでも現段階での予定ですが、現在の高 2 生が受けることになる平成 29 年度入試においても、弘前大学は大きな改革を行う予定です。最終決定は、来年の 7 月になりますが、現在予定されていることを確認したいと思います。

①推薦入試をすべて廃止して、ＡＯ入試に切り替える。



推薦入試とＡＯ入試、何が違うのかというのが質問にあがってきそうですが、まず、ＡＯ入試の方が一層、自分の目的意識や高校時代までの学びや活動について、他者に書いたり、語ったりしてアピールすることが求められます。弘前大学が実施しようとするＡＯ入試も学部によって大きく異なる予定ですので、注意が必要です。次の表にある、推薦入試Ⅰは、センター試験を課さない推薦入試、推薦入試Ⅱはセンター試験を課す推薦入試です。ＡＯ入試は、医学科と保健学科以外はセンター試験を課さない予定ですので、全体としては、センター試験を課さない入試枠が大幅に増えることになります。

②人文社会科学部の後期日程の「総合問題」を「小論文」に変更

「総合問題」を、29 年度入試からは「小論文」を２題課す入試に変更される予定です。配点はセンター 900 点、個別 900 点と小論文の点数比重が重い入試になりそうです。

③医学部医学科の前期日程・個別試験が「英語・数学・面接」へ

28 年度入試まで課される「理科」が廃止されます。医学科の一般入試前期日程で「理科」がはずれるのは珍しい入試となるだけに、注目です。面接は従来実施していた「集団面接」をやめ、事前に提出が求められる「自己推薦書」に基づく「個人面接」が実施される予定です。ポイントは、一般入試ですが、出願時に「なぜ医師をめざすのか」「なぜ弘前大学に入学したいのか」「弘前大学入学後の抱負」「自分の長所」等を記入して提出しなければならないことが想定されることです。配点はセンター 900 点、個別「英語・数学・面接」すべてそれぞれ 300 点で、面接の比重が大変重いことがわかります。

④医学部保健学科の一般入試（個別試験を３教科→２教科）

看護学・理学療法・作業療法：数学 200 点、英語 200 点の合計 400 点
放射線・検査技術：理科 200 点、英語 200 点の合計 400 点
※放射線の志願者は、個別試験の理科を「物理」「化学」の 2 科目受験とし、かつ高校で数学Ⅰ～Ⅲまでの科目を履修していること

⑤理工学部のＡＯ入試（1 次・2 次選抜の合計 500 点で総合評価により選抜を行う。）

第１次選抜・・・出願書類（100 点）
第２次選抜・・・講義または実験の実施とその内容に関するレポート（200 点）
　　レポートの内容を含めた個人面接（口頭試問も含む）（200 点）

⑥募集人数の変化　（推薦Ⅰ：センターを課さない、推薦Ⅱ：センターを課す）

試験区分等		29 年度入試募集（現高２生受験）	28 年度入試募集（現高３生受験）	27 年度入試募集
一般入試	前期日程	８６５名	８４３名	８７９名
	後期日程	２１７名	２４５名	２５０名
Ａ　Ｏ　入　試		２４０名	６０名	４７名
推薦入試	推薦入試Ⅰ	０名	１２３名	１０７名
	推薦入試Ⅱ	０名	４９名	９７名
社　会　人　入　試		０名	２名	２名
合　　計		１，３２２名	１，３２２名	１，３８２名

★平成 27 年度入試の結果（昨年度の入試の結果）→ＨＰで是非確認を

平成27年度弘前大学入学者選抜個別学力検査
一般入試(前期日程) 試験結果　　平成27年4月1日確定

学部	学科課程等	募集人員	志願者数	志願倍率	欠席者数	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
人文学部	人間文化課程	73	188	2.6	10	178	2.4	79	75
	現代社会課程（国語選択）	47	138	2.9	14	124	2.6	50	48
	現代社会課程（数学選択）	23	43	1.9	3	40	1.7	23	21
	現代社会課程 計	70	181	2.6	17	164	2.3	73	69
	経済経営課程（国語選択）	38	54	1.4	5	49	1.3	44	41
	経済経営課程（数学選択）	39	54	1.4	2	52	1.3	42	42
	経済経営課程 計	77	108	1.4	7	101	1.3	86	83
	合　計	220	477	2.2	34	443	2.0	238	227
教育学部	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 教育科学専修	10	23	2.3	1	22	2.2	10	10
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 発達心理専修	7	12	1.7	1	11	1.6	7	7
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 幼児教育専修	7	10	1.4	0	10	1.4	7	7
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語専修	14	21	1.5	0	21	1.5	14	14
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会専修	8	10	1.3	0	10	1.3	8	8
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 算数・数学専修	12	18	1.5	0	18	1.5	12	12
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科専修	10	22	2.2	0	22	2.2	10	10
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽専修	2	5	2.5	1	4	2.0	2	2
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術専修	2	1	0.5	0	1	0.5	1	1
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育専修	5	12	2.4	1	11	2.2	5	5
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術専修	3	8	2.7	0	8	2.7	3	3
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家庭科専修	4	9	2.3	0	9	2.3	4	4
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語専修	10	15	1.5	2	13	1.3	10	10
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	7	14	2.0	0	14	2.0	7	7
	学校教育教員養成課程 小　計	101	180	1.8	6	174	1.7	100	100
	養護教諭養成課程	15	43	2.9	2	41	2.7	16	16
	生涯教育課程 健康生活専攻	5	16	3.2	1	15	3.0	5	5
	生涯教育課程 芸術文化専攻	12	16	1.3	0	16	1.3	13	13
	生涯教育課程 地域生活専攻	20	32	1.6	1	31	1.6	22	22
	生涯教育課程 小　計	37	64	1.7	2	62	1.7	40	40
	合　計	153	287	1.9	10	277	1.8	156	156
医学部	医学科	65	889	13.7	120	769	11.8	65	65
	保健学科 看護学専攻	50	177	3.5	27	150	3.0	53	48
	保健学科 放射線技術科学専攻	24	68	2.8	6	62	2.6	24	24
	保健学科 検査技術科学専攻	28	135	4.8	12	123	4.4	28	24
	保健学科 理学療法学専攻	13	55	4.2	5	50	3.8	13	13
	保健学科 作業療法学専攻	12	29	2.4	4	25	2.1	12	11
	保健学科 小　計	127	464	3.7	54	410	3.2	130	120
	合　計	192	1,353	7.0	174	1,179	6.1	195	185
理工学部	数理科学科	29	94	3.2	2	92	3.2	31	30
	物理科学科	27	55	2.0	1	54	2.0	30	27
	物質創成化学科	32	68	2.1	0	68	2.1	34	33
	地球環境学科	35	92	2.6	1	91	2.6	36	33
	電子情報工学科	35	80	2.3	3	77	2.2	39	36
	知能機械工学科	39	77	2.0	3	74	1.9	40	38
	合　計	197	466	2.4	10	456	2.3	210	197
農学生命科学部	生物学科	28	71	2.5	3	68	2.4	29	29
	分子生命科学科	23	56	2.4	2	54	2.3	24	21
	生物資源学科	22	62	2.8	0	62	2.8	23	23
	園芸農学科	24	69	2.9	0	69	2.9	24	24
	地域環境工学科	20	89	4.5	4	85	4.3	23	19
	合　計	117	347	3.0	9	338	2.9	123	116
総　計		879	2,930	3.3	237	2,693	3.1	922	881

※欠席者は途中棄権含む

平成27年度弘前大学入学者選抜個別学力検査
一般入試(後期日程)試験結果　　平成27年4月1日確定

学部	学科課程等	募集人員	志願者数	志願倍率	欠席者数	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
人文学部	人間文化課程	27	173	6.4	104	69	2.6	30	25
	現代社会課程	25	183	7.3	114	69	2.8	28	27
	経済経営課程	28	149	5.3	103	46	1.6	33	27
	合　計	80	505	6.3	321	184	2.3	91	79
教育学部	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 教育科学専修	3	24	8.0	17	7	2.3	3	3
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 発達心理専修	4	13	3.3	8	5	1.3	4	4
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語専修	4	25	6.3	19	6	1.5	4	4
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会専修	3	13	4.3	10	3	1.0	2	2
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科専修	4	75	18.8	43	32	8.0	6	6
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽専修	2	8	4.0	5	3	1.5	2	2
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術専修	2	5	2.5	4	1	0.5	1	1
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	5	23	4.6	12	11	2.2	5	5
	学校教育教員養成課程 小　計	27	186	6.9	118	68	2.5	27	27
	養護教諭養成課程	5	47	9.4	27	20	4.0	5	5
	生涯教育課程 健康生活専攻	5	38	7.6	24	14	2.8	5	5
	生涯教育課程 芸術文化専攻	4	29	7.3	21	8	2.0	4	4
	生涯教育課程 地域生活専攻	7	41	5.9	32	9	1.3	7	7
	生涯教育課程 小　計	16	108	6.8	77	31	1.9	16	16
	合　計	48	341	7.1	222	119	2.5	48	48
医学部	保健学科 看護学専攻	5	61	12.2	45	16	3.2	6	6
	保健学科 放射線技術科学専攻	8	57	7.1	39	18	2.3	8	8
	保健学科 検査技術科学専攻	4	67	16.8	37	30	7.5	8	8
	保健学科 理学療法学専攻	3	31	10.3	20	11	3.7	3	3
	保健学科 作業療法学専攻	2	16	8.0	10	6	3.0	3	3
	保健学科 小　計	22	232	10.5	151	81	3.7	28	28
	合　計	22	232	10.5	151	81	3.7	28	28
理工学部	数理科学科	7	62	8.9	30	32	4.6	7	6
	物質創成化学科	8	82	10.3	39	43	5.4	9	8
	地球環境学科	15	99	6.6	58	41	2.7	17	17
	電子情報工学科	10	83	8.3	42	41	4.1	16	11
	知能機械工学科	13	101	7.8	52	49	3.8	18	14
	合　計	58	451	7.8	221	230	4.0	76	60
農学生命科学部	生物学科	7	90	12.9	49	41	5.9	7	6
	分子生命科学科	13	74	5.7	48	26	2.0	15	15
	生物資源学科	8	70	8.8	46	24	3.0	8	8
	園芸農学科	8	97	12.1	64	33	4.1	8	8
	地域環境工学科	6	145	24.2	89	56	9.3	9	7
	合　計	42	476	11.3	296	180	4.3	47	44
総　計		250	2,005	8.0	1,211	794	3.2	290	259

1,981 …個別学力検査受験対象者（網掛け部分以外）

※網掛け部分は、「後期日程の募集をしない」及び「個別学力検査を課さない」学科等

★
弘前大学を訪れた際、学園祭が行われており、進学した先輩方と会いました。皆、生き生きしていたのが印象的です。ワンダーフォーゲル部や居合道部などに所属し、それぞれお店を出していました。







北海道からの求人は一目でわかるよう分類されていました。（就職支援センター）